

東はりま甲南会報

第 5 号
発行
平成14年4月10日

会長ごあいさつ



東播磨甲南会
会長 森 滋郎

月日のたつのは早いものです。今年、新しい世紀の始まりという大変意義の深い年です。平成5年2月28日東播甲南会設立総会の写真を見て、総数166名の姿に圧倒されました。この地区には、約2000名の卒業者がおられるということ、本当に心強く思っております。平成7年1月の大地震、母校の大打撃的損害に対して、本会会員も力を合わせて復興に貢献しました。お陰様で母校も立派に建て直りました。やれやれと思っておると今度はアメリカ

力で始まった同時多発テロです。今度は世界的規模の大変動です。インド、パキスタン、アフガニスタンの辺りに何か原子爆弾の臭いもして来るような凶悪な情勢です。いつ我々の身近い所で何かおこつても仕方がないと覚悟しなければならぬ状況です。今こそ同じ大学で学んだ、同じく平生イズムで育まれた同窓会の皆様の手を取り合いい助け合い、この世紀の試練をクリアせねばならない時と思います。この会では、既に各クラス1名の世話人様をお願いしております。どうか世話人の皆様お互いに連絡を取り合つて、東播甲南会の今後の活躍の原動力を立ち上げて下さるようお願いいたします。



9号館（社会科学系総合研究棟）

甲友室だより

オール甲南の集い

2002年4月21日(日)AM10:00スタート!

卒業生とそのご家族あわせて約3,000名近い皆様より大変好評をいただきました「オール甲南の集い」を今年も当校で開催いたします!

永島昭浩氏(元Jリーガー)の現代講座。大倉源次郎の甲南能楽講座と盛りだくさん。キッズランドやちびっこミニサッカー大会もごさいますのでご家族同伴でお楽しみいただけます。

クラブ・ゼミ・OB会、発表・展示会場やパソコン教室も今年も催します。詳しくは「甲友9号」をご覧ください。

■お問合せ

甲友室(Tel 078-441-4548)

2002年度入学試験 A・B・B・S日程入試終了

受験生は全体として昨年度に比べて8%増の26,928人でした。(昨年度は24,924名)

2月1日から実施されたA・B・B・S日程入試が同8日に終了した。志願状況は、昨年度と比較して、A・B・B・S日程では1,204人増加して20,255人に、C日程文系学部では869人増加して3,922人になった。

第8回金甲賞決定

文化、スポーツ、ボランティア活動などですぐれた業績を挙げた学生や学内団体に贈る第8回父母の会金甲賞が、次のとおり決定した。

受賞団体(者)	主な受賞理由
体育会陸上競技部・高木雅行さん(経2年)	天皇賜杯第70回日本学生陸上競技対抗選手権大会男子3000m障害8位入賞、第38回関西学生陸上競技学年別選手権大会男子5000m優勝。
体育会陸上競技部・福山西さん(経1年)	天皇賜杯第70回日本学生陸上競技対抗選手権大会女子走り高跳び8位入賞、第38回関西学生陸上競技学年別選手権大会女子走り高跳び優勝。JOCジュニアオリンピックカップ第17回日本ジュニア陸上競技選手権大会走り高跳び第6位入賞。
体育会ゴルフ部	関西学生連盟杯で吉田泰典さん(経営学部1年)2位入賞。関西学生男子春季1部リーグ戦で3位入賞。同大会で平松賢齊さん(経済学部3年)最優秀選手賞。関西学生秋季1部リーグ学校対抗戦で3位入賞。関西学生マッチプレー選手権で吉田さん2位、平松さん3位に入賞。
文化会書道部甲墨会・越智信太郎さん(法3年)	第6回全日本高校・大学生書道展で応募数9163点の中から書道展大賞を受賞し読売新聞に掲載される。
文化会グリークラブ	7月のジョイントコンサート、9月の50周年記念演奏会、11月の関西六大学合唱演奏会、12月の第49回リサイタルなど、さまざまな曲目でそれぞれ違った魅力をアピールした。

会員エッセイ

お笑い三人組

昭和39年 法学部卒 お笑い三人組代表 中川智章

昭和三十年代後半テレビで「お笑い三人組」(NHK)というコメディ番組が放映された。その番組から私共三人(梅本・寺脇(中川)は民法担当の教授当時法学部長)から「君達はお笑い三人組やな」といわれ、以来私はその筆頭をつとめることとなり現在に至っている。というのも「身分法」の講義の時、講義終了後担当教授は必ず一人々に質問をされ、その日の講義内容の理解度を確かめられるのであった。

そんなある日のこと講義もまもなく終了しようとしていた時に教授は「財産分与」とは何んぞや?と質問された。指名された私はとっさに「離婚手当」と答えたところまでは良かったのだが、財産の清算とか、除斥期間につき述べなかったものですが、すかさず教授から「ウム、お笑い三人組だね」という言葉がとんだ。あまりにもその「間」がよかったものですから、教授も学生もドツツと笑いを上げたのだった。

今から当時のことを思うと、実に楽しいもので大学生時代に体験した無形の財産を保有していると実感しているところである。これも「財産分与」かな?

還暦を迎えて

昭和40年 経営学部卒

籠谷紘義

50の手習いと言いますが今年還暦を迎える私が10年程前から始めたパソコンの趣味も苦勞しましたがやっと思えるようになってきました。始めたきっかけは、以前からパソコンを始めていた友達と酒を飲みながら話す中で「パソコンは呆け防止にいいらしいで。早う始めた方がいいで」と会うたびに勧誘されていた。高校時代からのアマチュア無線の経験やワープロも少しぐらいはやっていましたので少しは興味もありました。

しかし当時はパソコンは難しく、飾り、ただの箱になり、途中で尻を割る人の方が多かった様です。何も分からないので彼と同じパソコンを買って教えてもらう事になりました。

Windows 3.1が人気でNEC 98 AP2が新しく発売された時期でした。早速大西ジムへ予約に行きましたが、予約制で1週間程待たされました。入荷の電話があり、早速機械を持ち帰り期待と不安の気持ちでセットしましたが、あまりにも多い説明書のため初期設定は友達に手伝ってもらいました。本を説

んでも難しくMS-DOS用語を覚えないとパソコンが動きませんでしたからそれは大変でした。その頃やつと会計、販売管理ソフトが売り出されこれに挑戦してみようと考えましたが、まだ満足に機械を使いこなさないままパソコンの前に座る日々でした。

晩酌のあとの挑戦ではなかなか思い通りには動いてくれません。潰しては治し、治しては潰す、こんなことを繰り返す内にパソコンと仲良くなり少しずつ言うことを聞いてくれるようになりました。今までにデスクトップ型4台、ノート型1台、Windows 95、Windows 98、Windows 98 me、Windows XPと関わってきましたがこの10年のパソコンの進化はめまぐるしいものがありました。Windowsの最終版ともいわれるXPは故障も少なくオフコン並みの安定性があり使いやすくなりました。

最近のインターネットにしてもADSLとなり当時の100倍もの早さで画像を送受出来るようになり、家にいながら世界中を見て歩けるとともに、話が出来るすばらしいものになりました。パソコンの変化と共に日本の携帯電話もデジタル化による進化もすばらしいものです。カメラ、ビデオカメラもデジタル化しましたし、テレビ、ビデオも数年の内に双方向通信のメディアとなればもつとすばらしいでしょう。10年先は想像以上に進化していることと思います。還暦を迎え、そんなことを思い、毎夜たのしいお酒を飲みながらパソコンと対話しています。

50歳を前にして

昭和50年 法学部卒

中尾知也

一年で1kg、3年で、3kg、3kg増えて、1kg減る。ここ数年、自分自身の不摂生から、こんな日々が、続いている。髪の毛の方は、この逆であるが……。

健康、健康、健康第一。お金よりも健康。なかには、命よりも健康つてな人もいるかも。TVショッピングでやっている、ハリウッドミラクルダイエットに挑戦。約10のジュースを倍にうすめて、2日間、それだけで済みます。その間、一切の食事は取つてはいけません。喫煙など、刺激性の強いものも、厳禁。それだけで4kgほどやせるのである。もちろん個人差はありますが、いやしい私にとつて、食事制限はきつかったが、なんとか、3日間すこしの食物、すこしの喫煙で無事3.5kgの減量に成功。周囲の人は、そんなあたります。3日も2日のジュースだけなら、やせて当然という。そうかもしれないが、結果やせたのだから、よし。

ただし、これは単に体重が減ったということで、体脂肪は燃えていないし、本来の減量は、まったくちがう、やはり運動しないと脂肪は落ちないらしい。燃えるような恋をして、やせ細るような柄じゃないし、再び、ホルルマランに挑戦しようと思う。

しかし、修行僧の集まりみたいなジム習い、孤独と脅迫観念にとらわれての、たまにやる5kmのジョギング。いろんなところで

のハーフマラソンの参加、そしてタイムオーバーでバスでの送り。思い出しても、ぞつとする。楽して、減量をする方法はないのか。自己抑制しないで、なんてないものか。

今日までの、悪業をくやむばかりである。今日から懺悔の日々が、年末のホルルマランまで続く。

無事にマラソン参加して、目標タイムを切れるだろうか。そして、その夜の食事時に、腹八分目の食事と、適量いや少な目のアルコールで、がまんできるかが、心配である。

とりあえず、せめて30代の体型にもどしたい。そうしないと、あとは外科的手術しか残されていないのだから。プールに入れる日はいつ来るのだろうか。

続B級グルメ「こだわりの逸品」

昭和48年 経済学部卒

石川晴雄

1 十四代(じゅうよんだい)の呑める店

当会報第2号で幻の酒となりつつある山形県の「十四代」を紹介しましたが、呑める店を見つけました。ひとつは東京駅構内「銀の鈴」から丸の内側へ2、3軒目の飲食店。通りに面して「十四代」の1升瓶がズラリと並んでいるので判ります。もう1軒は、桐生市(群馬県)。駅から徒歩数分、サンロード末広に面した「名酒割烹 茶古里」。桐生市はともかく、ビジネス等で東京駅を利用されることはあると思います。乗車予定の新幹線を2、3本見送って立ち寄られてはいかがですか。

2 ラメール

本格的なフレンチ(コース)がリーズナブルなお値段でいただけます。フオアグラ・オマル海老・鴨肉・鹿肉など料理の素材はフランスから直輸入。シェフが腕によりをかけてソースが素材をさらに引き立てます。ソースはとても美味しいので、いつもパンで最後までぐちゃぐちゃしてしまいます。印象に残っているのはフオアグラのムース。フオアグラそれだけで美味しいのですが、シェフが手を加えると更に洗練された風味が味わえます。本場パリのフランス料理より、ラメールの方が上を行くのでは?と思います。

ス・シャリテは毎月メニューが変わるので、行く度に楽しみです。場所は鶴林新道、市役所南へ100m、コンビニエンスストアの前、定休日 水曜日

3 中村商店

玉子焼と言えは明石が有名ですが、ここで紹介する玉子焼は高砂の曾根。曾根天満宮の前にある屋台です。しつかりした玉子と鰯の風味、それにとろける舌ざわり。出来たてのアツアツを冷めたい汁につけると、調度食べ頃。なぜだか汁が冷たいのか分かります。

味は本場明石焼の上を行く、と思います。



第10回 総会のご案内

●と ●会 ●き
●時 間 場 加古川プラザホテル
● 16:00 受付
● 16:30 第一部 総会
● 17:00 第二部 講演会
● 18:00 第三部 懇親会
● 19:30 閉会

●臨時会費 5,000円

※出欠は同封の葉書で5月6日までにお知らせ下さい。
臨時会費は同封の振込用紙で振込んで下さい。なお、今回入会される方は臨時会費は不要です。

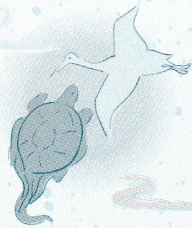
講演会の内容

「二〇歳まで生きるために」

東加古川病院院長
東播磨甲南会 会長
講師 森 滋郎

世界の長寿レコードは何歳かご存知ですか。ツルとカメの生存年齢は何歳なのだろうか？という素朴な疑問に医学的見地からお答えくださったのが、この森先生の話の中核をなしている。それでは一般の人間である我々は果たして何歳まで生きられるのか？森見解では「二〇歳」と主張される。それでは如何なる根拠に基づいてそう言い得るのか。これについては森先生のお話をお聞きいただきたいと思うところです。長生きの秘訣は五つあるという。その内容は？
ここではヒミツである。森先生は旧制甲南高校から大阪大学医学部で学び医師免許を取得し研鑽・研究され今日に至り、なお医師として毎日診療に従事しておられるところでもあります。このような経歴の森先生の「お話」は価値あることは勿論、人生の指針としても是非「お話」を聴講されるようここにご案内申し上げます。

(文責・中川智章)



入会のご案内

当会は会員の方々の入会金終身会費(1万円)と臨時会費(行事開催の都度徴収)で運営し、毎年総会で決算報告いたしております。
入会金は主に今後の当会の運営のための費用として蓄積し、臨時会費は行事開催毎に参加費として頂いております。
入会される方は入会金1万円を同封の振込用紙で振込んで下さい。(総会当日会場でも受付します。)
なお、今回入会されますと第10回総会・懇親会の臨時会費を無料にします。別紙振込用紙にてお振り込み下さい。
■入会資格 甲南学園卒業生中、加古川市、高砂市、稲美町、播磨町及びその近郊に在住、勤務している者、又は、甲南学園の卒業生で当会に入会を希望する者とする。

平成13年度事業報告

平成13年3月15日 機関紙「東播磨甲南会報」
第4号 1800名に配布
平成13年4月21日 「オール甲南の集い」に参加
同会場で総会開催

平成13年度決算案

H.13.1.1~H.13.12.31

歳 入		歳 出	
広告代	120,000	総会費用	58,280
入会金	39,860	機関紙発行等費用	387,647
支部援助金	146,200	宝塚甲南会参加費	10,000
預金利子	446	その他	11,800
前年度からの繰越金	1,101,711	次年度への繰越金	940,490
計	1,408,217	計	1,408,217

平成14年度事業案

平成14年4月10日 機関紙「東播磨甲南会報」
第5号を配布
平成14年5月18日 第10回総会開催

平成14年度予算案

H.14.1.1~H.14.12.31

歳 入		歳 出	
入会金 4名	40,000	第10回総会(5/18)費用	250,000
支部援助金(同窓会本部より)	150,000	第5号機関紙発行等費用	400,000
臨時会費(5/18総会参加費)	100,000		
預金利子	400	予備費	30,000
前年度からの繰越金	940,490	次年度への繰越金	550,890
計	1,230,890	計	1,230,890

編集後記

無事機関紙の原稿も集まり、東播磨甲南会は10周年を迎え喜ばしいことですが、ご多分に漏れず当社も直近の売上は30%ダウン。夏のボーナスは厳しいです。社員に先制攻撃をかけているが、社長は「景気が悪いから」を理由にしてはいけないのですが余りにも酷い。

先日も家主さんに家賃交渉をしてもスナリ応じて頂けるのはやはり世間は深刻な状況。役員の報酬は当然、社員の給与も来月からカット、社用車は全て軽四に。来年の今頃は……社員が元気なのが救い。最後は小泉さん頼み。(最近弱気な中小企業経営者Tさんの話)

〒675-0012
加古川市野口町野口116-1
(株)共立サービス 三宅 隆宏 気付

東播磨甲南会

TEL 0794-26-0090
FAX 0794-21-5771
E-mail konan@kyoritu.co.jp